

平成 22 年 6 月 25 日

## 平成 22 年度電波資源拡大のための研究開発に係る提案の公募の結果

総務省は、平成 22 年度電波資源拡大のための研究開発に係る提案について、外部評価を実施し、その結果を踏まえて、各課題について別紙のとおり採択しました。

## 1 公募の背景

電波資源拡大のための研究開発は、電波利用料財源を用いて実施するものであり、電波の有効利用に資する研究開発提案を公募・採択し、民間企業、大学等の研究機関に委託するものです。

平成 22 年度電波資源拡大のための研究開発に係る提案については、平成 22 年 4 月 1 日（木）から同年 4 月 30 日（金）までの間、公募を行い、民間企業、大学等の研究機関から 7 件の応募がありました。

## 2 外部評価

応募提案の審査においては、透明性・実効性を高めるため、専門的知識を有する複数の評価者による評価（ピア・レビュー）及び専門家・有識者から構成される「電波利用料による研究開発等の評価に関する会合」による総合的な評価からなる二段階の評価を実施し、その結果を踏まえ採択しました。

## 【研究開発の適正な実施のための評価】

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/fees/purpose/kenkyu/index.htm#4000250>

## 3 採択の結果

採択された個別研究開発課題ごとの研究機関は、別紙のとおりです。

## 関係報道資料：

- 平成 22 年度 電波資源拡大のための研究開発に係る提案の公募(平成 22 年 4 月 1 日)  
([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/02kiban09\\_000036.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02kiban09_000036.html))

(連絡先) 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課  
担当:小川検定試験官、皆川係長  
電話:(代表)03-5253-5111 (内線)5876  
(直通)03-5253-5876  
(FAX)03-5253-5940  
(E-mail)wireless-rd\_atmark\_ml.soumu.go.jp  
(スパムメール防止のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。メールを送られる際には、「\_atmark\_」を「@」に直して入力してください。)

平成22年度電波資源拡大のための研究開発  
採択一覧表

研究開発課題	個別研究開発課題	提案者(下線は代表研究機関)
移動通信システムにおける周波数の高度利用に向けた要素技術の研究開発	非線形マルチユーザMIMO技術の研究開発	株式会社国際電気通信基礎技術研究所
	自律的エリア設計運用技術の研究開発	<u>三菱電機株式会社</u> 株式会社KDDI研究所
未利用周波数帯への無線システムの移行促進に向けた基盤技術の研究開発	超高速近距離無線伝送技術等の研究開発	<u>パナソニック株式会社</u> 株式会社東芝 株式会社日立製作所 独立行政法人情報通信研究機構 国立大学法人東北大学
	高速・高品質な無線通信実現のためのICチップレベルの低ノイズ化技術の研究開発	<u>国立大学法人東北大学</u> 国立大学法人神戸大学 ルネサスエレクトロニクス株式会社 日本電気株式会社